

横浜市会議員



月刊・伊藤ひろたかの 1分でわかる市政レポート

伊藤ひろたか事務所 〒226-0003 緑区鴨居3-3-2 川端ビル1F ホームページ: <http://hiro-chan.net>
TEL & FAX 935-7850 e-mail: voice@hiro-chan.net(PC) hero1001@ezweb.ne.jp(携帯)

政令指定都市はガソリンの暫定税率と同じ

政令指定都市制度は、ガソリン税の暫定税率と同様、昭和31年から続く「暫定措置」と言ったら驚く方が多いのではないのでしょうか？暫定であるがゆえに、様々な歪みが生じています。大阪でも府と市を統合した「大阪都」構想を橋下知事が掲げるなど、都市制度の在り方を巡って動きが活発になっているのは、そのためです。都市制度は遠い話に聞こえるかもしれませんが、実は重要なテーマです。今号では、まず、その概要をお伝えしたいと思います。

普段、みなさんが生活する中で横浜市が政令指定都市ということを意識する場面はないでしょう。ですから、都市制度は市政レポートで取り上げにくいテーマです。イメージしにくい。しかし、昨今の世界の動向、日本の状況を考えた時に、もう避けて通れないテーマになりつつあります。私は当選以来、3年間、自分自身の主要テーマの1つとして取り組んできました。なるべく、噛み砕いて説明しますので、お付き合い下さい。

ぜ、このような動きが出てきているのでしょうか。

理由は2つあります。1つは国内事情、もう1つは世界の潮流、です。国内事情とは県との二重行政の問題。政令指定都市は、本来、県が行うべき業務の殆どを担っています。その一例が土木事務所ですが、県の業務を担っていながら、実はそれに見合うだけの財源が措置されていません。言ってみれば、持ち出しで運営している状態です。

大阪では橋下知事が大阪府と大阪市を統合し、「大阪都」を作ろうと言い出しています。そのための新党も結成しました。先日の大阪市福島区の補欠選挙でも、橋下新党の新人議員が当選したように大阪では都市制度の議論が少しずつ盛り上がっています。な

これだけではありません。横浜市や名古屋市、大阪市は政令指定都市の枠組みを超えるまでに大きくなったのも原因です。政令指定都市制度が始まったのは昭和31年。人口が100万人の規模の自治体を想定していました。と



略歴
1977年生 32歳
2002年 早稲田大学大学院
理工学研究科修了

2002年 日経BP社入社
主に知的財産、環境、ITなどを
記者として取材

2007年 横浜市議会選挙
2008年 マニフェスト大賞
最優秀アイデア賞
受賞

2009年 マニフェスト大賞
最優秀成果賞
ノミネート

無所属クラブ 副団長
資源循環・環境創造委員会
委員
大都市行財政度特別委員会
委員

ころが、今や横浜市の人口は368万人と想定3倍以上に達しています。当初の想定と実態がかなりかい離しています。

そもそも、政令指定都市制度自体が暫定措置です。実はかつて横浜市や大阪市、名古屋市、京都市、神戸市（五大市と呼びます）は府県からの独立を図った歴史があります。戦後間もなくの頃の話。GHQによるシャープ勧告の後押しもあり、横浜市などは特別市を目指したのです。ところが、府県からも猛反対があり、「暫定措置」として政令指定都市制度が始まったのです。

次に世界に目を向けてみましょう。フランスのパリ、イギリスのロンドン、ドイツのハンブルグ、中国の上海、韓国の釜山、仁川。聞い

若手ビジネスパーソン大歓迎！ 新ホームページ移行に伴う新企画

6月1日にホームページがリニューアルしました。新ホームページへの移行に伴い、新しい企画が始まります。それは「対談」。私がインタビュワーとなって、各界の注目の人にインタビューをするというもの。インタビューはホームページの「対談」に載せます。

対談企画を立ち上げるに当たって、今後、月に1回、編集会議を開催します。この編集会議に参加する人を募集しています!! ビジネスマンはそれぞれの分野の専門家。IT業界に勤めている人はIT業界の注目の人や話題に精通しています。金融業界の人はその業界の人、話題に精通しているはず。

ですから、ビジネスマンを中心に集ってもらい、月に1回、どんな人に、どんな切り口でインタビューをしたら面白いか、その会議を開催したいと思うのです。参加者は、「こんな人がいる」「この人にインタビューしたら面白い」という情報を提供して下さる「だけ」で構いません。特段、その人と面識がなくても構いません。人選だけして頂ければ、後は私が全てやります。編集会議はみんなで食事中でもしながら開催しようと思っています（もちろん、割り勘です）。

たことのない名前はないと思います。これらの都市は特別市です。特別市とは、広域行政としての県の機能を持ちながら、基礎自治体の機能を果たす都市のこと。前述したように日本の場合、政令指定都市は県の機能は有していますが、それに見合う財源がなく活力を発揮しにくい状況です。

世 界は今、都市間競争の時代に突入しています。日本が活力を取り戻すには潜在力のある都市に、もう少し権限と財源を与える必要があると思います。それが大都市制度なのです。次号、もう少し詳しくお話したいと思います。



編集会議は参加する人にとっても異業種交流の場になるのではないかと考えています。編集会議という場を通じて、ビジネスマンの知的交流の場を作りたいのです。

門戸は学生にも開く予定です。マスコミ志望の学生はもとより、ビジネスの最前線を知りたいという学生もウェルカムです。就職活動中に行うOB訪問なんかでは絶対に聞けないような、現場の生の声が聞けるはず。編集会議に参加したいと思われる方、ご一報ください。会の性質上、上限25名程度で考えています。現在、既に17名の方が参加の意思表明をしており、上限に達し次第、募集は停止する予定です。特に若手ビジネスパーソン（男女問わず）の参加をお待ちしています。一緒に世の中を面白くしていきましょう!! (連絡先:hero1001@ezweb.ne.jp)